



平成 29 年 5 月 26 日

各 位

会 社 名 長 野 計 器 株 式 会 社  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 依 田 恵 夫  
(コード番号 7 7 1 5 東証第一部)  
問 い 合 せ 先 執 行 役 員 経 理 部 長 角 龍 徳 夫  
(TEL 0 3 - 3 7 7 6 - 5 3 3 3)

### 剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 5 月 26 日開催の取締役会において、下記のとおり平成 29 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本件は平成 29 年 6 月 29 日開催予定の当社第 95 回定時株主総会に附議する予定です。

#### 記

#### 1. 配当の内容

|           | 決定額              | 直近の配当予想<br>(平成 28 年 5 月 11 日) | 前期実績<br>(平成 28 年 3 月 期) |
|-----------|------------------|-------------------------------|-------------------------|
| 基準日       | 平成 29 年 3 月 31 日 | 同左                            | 平成 28 年 3 月 31 日        |
| 1 株当たり配当金 | 10 円 00 銭        | 同左                            | 10 円 00 銭               |
| 配当金の総額    | 193 百万円          | —                             | 193 百万円                 |
| 効力発生日     | 平成 29 年 6 月 30 日 | —                             | 平成 28 年 6 月 30 日        |
| 配当原資      | 利益剰余金            | —                             | 利益剰余金                   |

#### 2. 理由

当社は、経営の基本方針のもと、経営の効率化により収益の向上を図り、株主の皆様に対する利益還元を行うことを経営上の重要政策の一つと考えており、将来の経営基盤強化のための内部留保の充実を図りつつ、業績を勘案し、安定的かつ継続的に行うことを基本方針としております。

期末配当につきましては、上記の基本方針を踏まえ、1 株当たり 10 円とさせていただきたく存じます。これにより、当期の年間配当は、先に行いました中間配当と合わせ 1 株当たり 20 円となります。

#### (ご参考) 年間配当の内訳

| 基準日                     | 1 株当たり配当金 |           |           |
|-------------------------|-----------|-----------|-----------|
|                         | 第 2 四半期末  | 期 末       | 年 間       |
| 当期実績                    | 10 円 00 銭 | 10 円 00 銭 | 20 円 00 銭 |
| 前期実績<br>(平成 28 年 3 月 期) | 10 円 00 銭 | 10 円 00 銭 | 20 円 00 銭 |

以 上